

20180123 西湘地域連合 新春の集い

1月23日（火）午後6時30分より『西湘地域連合 新春の集い』が平塚プレジールにて開催され、運輸労連からは、8人が参加しました。



斉藤 議長

冒頭、斎藤議長より一昨日の秦野市長選の報告と2018春闘の考え方についてあいさつがされ、『官製春闘に対する組合の存在危機』について言及されておりました。毎年恒例の抽選会では2年連続の小久保委員長の1等当選はならずも、鈴木さんと伊藤さんに各賞が当たりました。ご参加のみなさん大変お疲れ様でした。

記：尾池拓郎

感想

大浦：西湘地域連合2018年新春のつどいに参加してきました。食事、抽選会と楽しませていただきました。

来賓挨拶にて、今年の春闘について、底上げの継続等の話がありました。

締め挨拶ではゆうパックの増加でパンクしているなどの話があり、「ゆうパックを利用するのを控えましょう」と、言っていたのが個人的に賛同出来ませんでした。

賀茂：西湘地域連合新春の集いは、前日の雪のためか、昨年より人数が少ないように思えました。

斎藤議長や来賓の皆様方の挨拶で春闘、働き方について触れており、大変勉強になりました。また、同じテーブルの方との懇親も深められとても良かったと思います。

伊藤：西湘地域連合2018新春のつどいに参加して来ました。

平塚市長をはじめ各市長町長の挨拶があり前日の雪の話と働き方改革の話が主にありました。抽選会では1番初めにSBSFSの鈴木さんが当てる幸しいスタートを切れましたがその後が続きませんでした！しかし大いに盛り上がった抽選会になりました。

また機会があれば是非参加したいそのように思いました。

小久保：例年より参加者が少ないように感じました。

毎年会う競輪労組のおばさま方もいませんでしたし、少し残念感がありました。また、やつれた神山さんが痛々しかったです。恒例の抽選会では、くじ運が無いのか？運輸労連は1勝7敗と残念な結果でした。

鈴木政：西湘地域連合の新春の集いに、初めて参加しましたが、組織内の議員の方の出席が少ないかなと思いました。その少ない中で関係ない党の方がよばれていました。

その人に、挨拶をされましたが、なんと返事を、して良いか、分からず会釈だけをしました。それが、それと初めて出席をして個人的に、嬉しかった事それは、抽選会で初めて当たりました。それも一本目にです。

古腰：お疲れ様です。

前日の雪がまだ残って寒かった事が1番印象には残りました。

新春の集いでは、神山さんの話が弱々しく感じました。